

政策のマネジメント・サイクルについて

計画を着実に推進し、進行管理を行っていくためには、実施計画に示した施策の実施状況について政策評価を行い、その評価に基づき政策運営の改善を図る「政策のマネジメント・サイクル」を確立し、効率的・効果的な政策運営を行うことが必要です。

「政策のマネジメント・サイクル」では、限られた予算・資源を有効に活用し、県民に、より信頼される行政を展開するため、証拠に基づく政策立案（EBPM=Evidence Based Policy Making）の考え方を取り入れるとともに、数値目標の達成状況だけでなく、事業の取組み状況や様々な統計データなども活用し、総合的に評価します。また、SDGsを座標軸とした検証を行います。

